

いずも縁結びPAYについて紹介します

いずも縁結びPAYとは？

令和7年からサービスを開始した出雲市のデジタル地域通貨です。市内の加盟店舗(※4月現在 約550店舗)で利用ができ、利用するたびにポイントが貯まります。いずも縁結びPAY導入について、以下の4つの目的があります。

1. 地域経済の活性化と好循環

資金の市内循環を促進し、地域経済を活性化させる

2. 行政ポイントで行政施策を推進

行政施策の推進に向けて市民が取り組む活動に行政ポイントを付与し、さらなる取組の活性化を促す

3. 行政と市民のデジタル化の推進

スマホ決済等の普及により地域のデジタル化を推進する

4. 観光客に出雲ファンになってもらう

来訪者の満足度を上げ、交流人口の拡大につなげる



↓登録はこちら↓

iPhoneの方はこちら

Androidの方はこちら



App StoreまたはGoogle Playからアプリ「さんいんウォレット」をダウンロードし登録する。

多くの方のご登録をお待ちしています。

おたずね／商工振興課 TEL 21-6572

「いずも縁結びPAY」を活用した行政ポイントの付与について

行政ポイントとは？

「いずも縁結びPAY」の機能を活用し、市が実施する事業への参加者や登録者などに対し、行政ポイントを付与することで、行政施策の推進や課題の解決を図るものです。

- ・ 行政ポイントを受け取るには、スマートフォンでいずも縁結びPAY使用のためのアプリ「さんいんウォレット」のダウンロードが必要です。
- ・ 付与されたポイントは、1ポイント=1円として、チャージした電子マネーとともに加盟店でお買い物に使えます。



行政ポイントについて▲
詳しくはこちら

令和8年度行政ポイント対象事業一覧

行政ポイント名称	付与対象	付与ポイント 件・回	担当課
多文化共生まちづくり研修会 参加ポイント	多文化共生まちづくり研修会の参加者	100	政策企画課 文化国際室
しまね国際センターの コミュニティ通訳 新規登録ポイント	(公財)しまね国際センターのコミュニティ通訳の新規登録者	1,000	
町内会新規設立ポイント	町内会を設立し、かつ自治協会に加入した町内会の各世帯	5,000	自治振興課
町内会・自治協会新規加入 ポイント	自治協会に加入している既存の町内会に新規加入した世帯、 または個人で自治協会に新規加入した世帯	1,000	
草刈りボランティア実施ポイント	集落応援隊の参加ボランティア	1,000	自治振興課 中山間地域振興室
草刈り講習参加ポイント	刈払機等安全講習の受講者	500	
統計調査員登録ポイント	統計調査員の新規登録者	5,000	総務課
ファミサポまかせて会員 登録ポイント	会員向け研修会を受講した「まかせて会員」新規登録者	1,000	子ども政策課
出生おめでとうポイント	出生児1人につき保護者等1人	10,000	
乳がん検診ポイント	出雲市乳がん検診受診者(40歳～69歳)	500	健康増進課
ゼロカーボン推進ポイント	環境イベントや講演会の参加者	100	環境政策課
いずも学生登録ポイント	「いずも学生登録(LINE版)」の新規登録者	1,000	産業政策課
いずも学生イベント スタンプラリーポイント	いずも学生登録者のうち、就活イベント等で獲得できる デジタルスタンプを一定数集めた参加者	1,000	
人権・同和教育推進ポイント	人権・同和教育基礎講座の参加者	100	人権同和政策課
図書館利用者カード・ LINE連携ポイント	図書館カードとのLINE連携登録者	100	出雲中央図書館

※上記事業のポイント利用期限は、令和9年12月31日です。事業の内容については、各担当課にお問い合わせください。

おたずね／政策企画課 TEL 21-6612

大学生等のお子さまに
お知らせください

出雲おしごとSearch Online ～学生オンライン企業説明会～

オンライン上で自宅から気軽に参加する、企業説明会です。
スキマ時間を利用して、市内企業の話聞いてみませんか？

日時 **7月2日(木)** 16:00～18:00

会場 **オンライン(zoom)**

内容 **オンライン企業説明会**

参加費 **無料**

対象 **大学院、大学、短大、高専等に在籍する学生**
※高校生以下を除く。学年・出身地不問。

定員 **30人(先着順)**

申込 **事前申込必要(メ切) 6月25日(木)**



※安定したネット環境をご準備のうえ、ご参加ください。

参加企業の確認や申込方法など
詳しくは「ジョブ・ナビIZUMO」
でご確認ください。



ジョブ・ナビIZUMO

検索

おたずね／産業政策課 TEL 24-7620 メール koyou@city.izumo.shimane.jp



だんだんサミット

中海・宍道湖・大山圏域市長会

中海・宍道湖・大山圏域市長会 通信

中海・宍道湖・大山圏域市長会は、中海と宍道湖沿岸の5市（出雲市、松江市、安来市、米子市、境港市）で構成し、圏域が一体となってさまざまな事業を展開しています。

～インド・ケララ州との経済交流～



圏域市長会は、平成27年にインド南西部のケララ州（人口約3,300万人）と「経済交流覚書」を結び、企業間の連携やIT分野を中心とした人材交流を続けてきました。

この交流が10周年を迎えたことから、令和7年10月に圏域5市と経済団体の代表者が覚書を拡充・更新するためにケララ州へ渡り調印式を行いました。新しい覚書では、9つの重点分野を中心に相互にビジネスを創出し、両地域の持続的な発展をめざすこととしました。

【重点分野】①農業 ②漁業 ③貿易 ④造船 ⑤観光 ⑥IT ⑦環境・エネルギー ⑧アーユルヴェーダ（インドの伝統医療） ⑨福祉・医療

また、インド共和国政府にこれまでの交流が評価され、マハトマ・ガンディーの胸像を「友好親善の象徴」として寄贈いただくこととなりました。令和8年6月に松江市末次公園内に建立予定です。なお、これは日本国内では広島市などに次ぐ4例目となります。



令和7年10月17日 経済交流覚書調印式 ケララ州コチ市内にて

おたずね／政策企画課 TEL 21-6612 FAX 21-6752